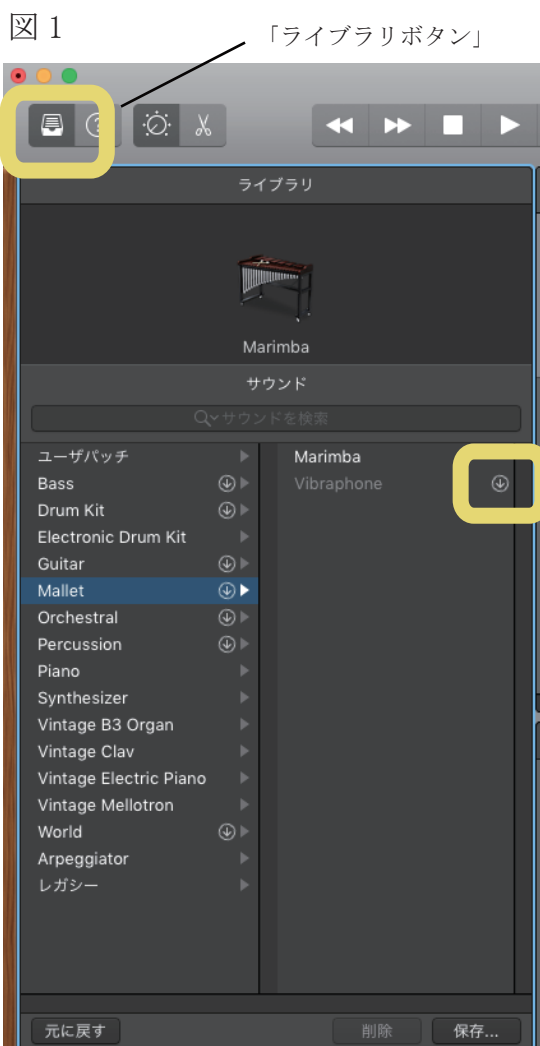


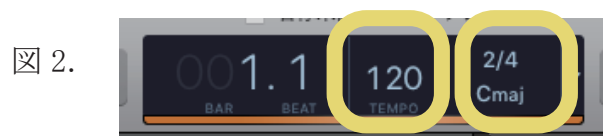
DAW 環境「GarageBand」 ver.10 打ち込みのための最低限の操作

- 新規作成、打ち込み、書き出し

- 1 ファイルメニュー > 新規 > 「空のプロジェクト」 > 選択ボタン
- 2 「ソフトウェア音源」を選択 > 作成ボタンを押す。
- 3 画面左側にある「ライブラリ」ウインドウで音色を選ぶ（図1）。「ライブラリ」の表示・非表示は「ライブラリボタン」を押す。
- 4 Mac のキーボードで音を鳴らすためのバーチャル鍵盤は「コマンド+K」で表示される。
- 5 曲に応じて図2「トランスポートコントロール」上で、「拍子」、「速度」の設定を行う。（2/4拍子、♩=88 など）
- 5【重要】打ち込みの際は、最初に、トラックの第1小節目を「⌘」+クリックすることで、空の「リージョン」を作る。
- 6 「リージョン」をクリックすると、画面下部に「ピアノロール画面」が表示される。打ち込みは「ピアノロール画面」で行う。
- 7 「ピアノロール画面」で、「⌘」+ クリック することで、MIDIメッセージが入力できる。音高や長さはドラッグして変更できる（図4）。
- 8 「ピアノロール画面」の「ノート」タブでは、「ベロシティ」値（1~127）によって、各 MIDI メッセージの音の強さが設定出来る（図4）。



「↓」マークがついた音色は
「↓」マークをクリックして
ダウンロードすると使用できる。

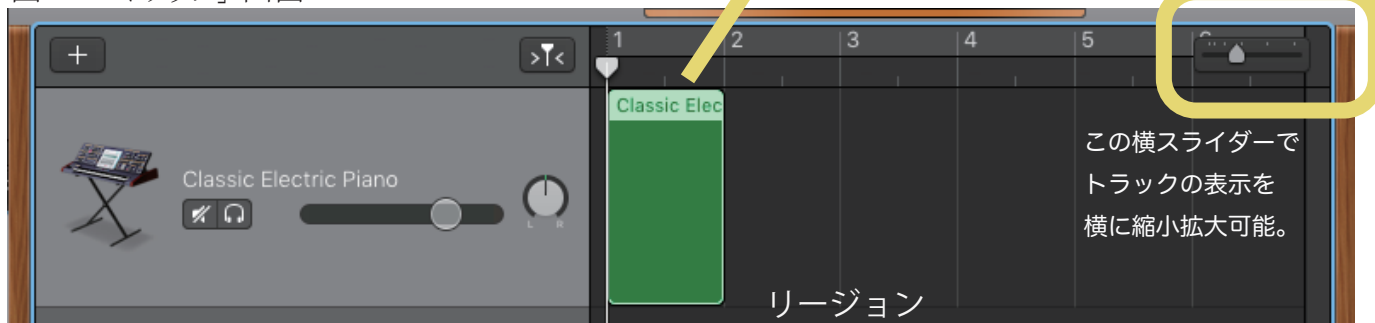


「拍子」と「速度」の設定は、それぞれ
数値の部分をクリックして設定する。



「2/4拍子」を設定する時は、拍子部分をクリックして
「カスタム」を選び、さらに以下のように設定する。

図3 「トラック」画面

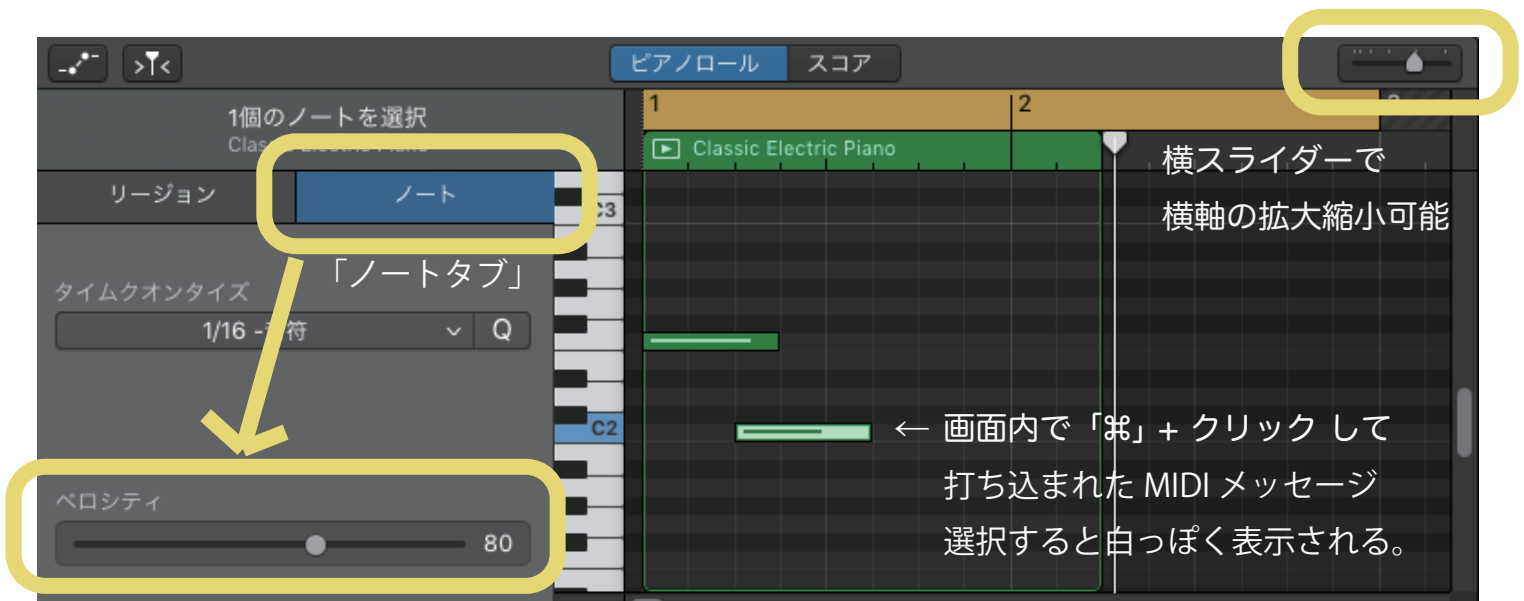


「トラック」の 第一小節目を
「⌘」+クリックで「リージョン」ができる。

この横スライダーで
トラックの表示を
横に縮小拡大可能。

リージョン

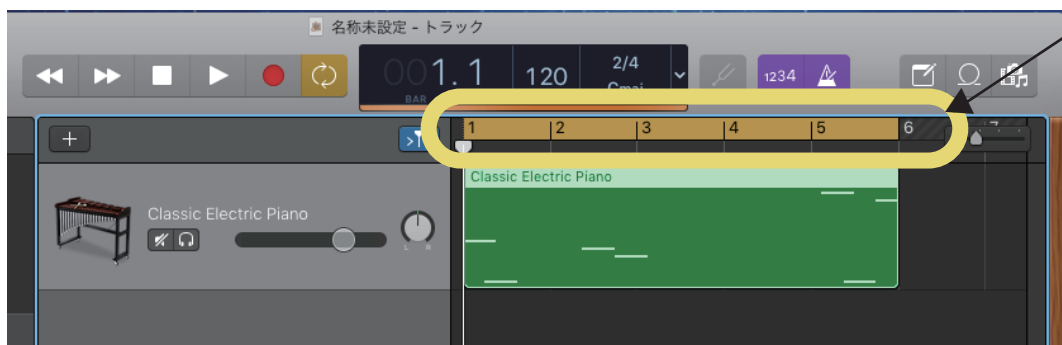
図 4 ▼ ピアノロール画面で、MIDI メッセージを打ち込んだ様子



「ノート」タブの画面で、音の強さを変更したい MIDI メッセージを選択の上、「ベロシティ」値を設定する。

【オーディオファイルへの書き出し方 - バウンスの方法】

▼ 手順1 「リピートバー」で、書き出す範囲を指定する。



▼ 手順2 「共有」 > 「曲をディスクに書き出す」

▼ 手順3 書き出し方を設定して、「書き出す」ボタンを押す。



※「サイクル範囲、または選択したリージョンの長さ (を書き出す)」 にチェックを入れること。